

内 容 (テーマ)	5 歳児が紅葉の聖宝寺で座禅をします
日 時 (時期)	平成 27 年 11 月 19 日(土)10~11 時
場 所	鳴谷寺 聖宝寺 (藤原町坂本 981)
市長出席の有無	有 <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>
特 記 事 項	<p>聖宝寺で保育園の 5 歳児が座禅を通して気持ちを落ち着かせ、ゆったりとした時間を過ごします。</p> <p>5 歳児約 50 人がお寺の本堂で座禅をし、住職が姿勢をただすため、「警策」で肩を優しくたたきます。</p> <p>詳細は別紙</p> <p>【問合せ】 ふじわら保育所 0594-46-8686</p>
担当課係名 担 当 者 電 話 番 号	広報秘書課 0594-74-5820
記者説明の 有 ・ 無	有 (場所 日時) <input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/>

5歳児 紅葉の美しい聖寶寺で坐禅を体験する。

日時 平成27年11月19日(木) 10時~11時

場所 めいこくさん 鳴谷山 しょうぼうじ 聖寶寺

参加者 5歳児 45名

引率者 5歳児担任5名 所長1名

ねらい ・保育所生活では、体験できない坐禅を通して、気持ちを落ち着かせ
(じっと座わり、喋らず)静かな時間を過ごす。

めいこくさん 鳴谷山 しょうぼうじ 聖寶寺の由来

御本尊に十一面千手観世音菩薩を安置する臨済宗妙心寺派の禅寺です。

平安初期、大同二年(806年)に天台宗の開祖伝教大使最澄和上によって開かれた寺です。七堂伽藍を有する広大な境内には、多くの修行僧が居り、日々修行に励んでおりました。

そんな中、戦国の動乱期には、僧兵を持つようになりました。歴史の流れに、この寺も込まれて行きました。

元亀・天正の戦国時代に織田信長の家臣 滝川一益によっていなべ攻略の軍勢が、この地の豪族を打ち、市内の主だった寺院を焼き討ちにして行きました。聖寶寺も焼き討ちをうけ天正八年(1580年)二月に七百年の歴史に幕を閉じました。その後、徳川中期、万治元年(1658

年)に りゅううんじ 龍雲寺(鼎)の住職の奮闘で、再興し現在に至っています。

本堂は、昭和34年に大修理をして、今の形になりました。

毎年晩秋に『もみじまつり』を開催し、この期間にご開帳も行われ、多くの人々が訪れます。